3 普通会計歳出は 143億6,839万円

普通会計の決算は、歳入が149億3,143万円で、前年度に比べ6億9,937万円(4.5%)の減となり、歳出が143億6,839万円で前年度に比べ5億9,023万円(3.9%)の減となりました。

歳入

普通会計歳入合計
149億3,143万円
前年度比4.5% ↘

自主財源 26.1%
依存財源 73.9%

市税 25億4,004万円 17.0% 前年度比1.9% ↗

財産収入 8,285万円 0.6%
繰入金 積立金の取り崩し等 9,459万円 0.6%
繰越金 3億6,391万円 2.4%
寄附金 3,693万円 0.2%

分担金・負担金 保育料や給食費等 5,286万円 0.4% 前年度比5.5% ↗

諸収入 貸付返済金、預金利子等 3億45万円 2.0% 前年度比2.8% ↘

使用料・手数料 市営住宅の家賃、住民票手数料等 4億3,277万円 2.9% 前年度比0.4% ↘

その他（地方譲与税（国税として徴収され、市に入ってくるお金）、地方消費税交付金など） 5億1,330万円 3.4% 前年度比5.0% ↘

地方交付税 65億7,393万円 44.0% 前年度比3.8% ↗
財源の不足分に応じて、国から配布される交付金

国庫支出金 国からの負担金・補助金 11億5,835万円 7.8% 前年度比27.9% ↘

県支出金 県からの負担金・補助金 10億2,655万円 6.9% 前年度比27.3% ↘

市債（借金） 17億5,490万円 11.8% 前年度比15.4% ↗

市税は、法人税割や固定資産税での新増改築家屋分の増加により、全体で25億4,004万円（前年度比4,720万円、1.9%）の増となりました。普通交付税で地方再生対策費が新設され前年度比2億2,522万円の大幅な増となるなど、地方交付税全体では2億4,204万円（3.8%）の増となりました。市税等の自主財源は全体の26・1%で、前年度からは3億1,482万円（1.0%）の減となっており、依然として地方交付税をはじめとする依存財源（73・9%）に多くを頼っています。

4 市の貯金は81億4,607万円

前年度から9億6,475万円増

市民一当たりの※1
貯金
29万円

全会計の20年度末貯金残高は、81億4,607万円で、前年度に比べ9億6,475万円の増となっています。

普通会計の積立基金の20年度末残高は、71億9,506万円で、前年度に比べ、10億1,386万円の増となっています。

その他の会計では、国民健康保険特別会計が、前年度に比べ、1億1,404万円の減となっています。これは、制度改正の影響等を受け赤字となった歳入の補填に基金を取り崩したためです。これ以外の会計については、前年度に比べ増となっています。

		平成19年度末	平成20年度末	増　減
普通会計	財政調整基金 ※2	22億3,303万円	25億4,657万円	3億1,354万円
	減債基金 ※3	10億3,984万円	10億4,357万円	373万円
	特定目的基金	26億2,065万円	33億1,723万円	6億9,658万円
	土地開発基金	2億8,768万円	2億8,768万円	0万円
	普通会計合計	61億8,120万円	71億9,506万円	10億1,386万円
国民健康保険特別会計		6億7,772万円	5億6,368万円	△1億1,404万円
介護保険特別会計（保険事業勘定）		8,790万円	1億2,783万円	3,994万円
水道事業会計		2億3,450万円	2億5,950万円	2,500万円
合　計		71億8,132万円	81億4,607万円	9億6,475万円

※1 平成21年3月31日現在香美市の人口（28,526人）を基に算出。
※2 年度間の財源の不均衡を調整するために設けられる基金。
※3 地方債の償還（借金返済）を年度を越えて計画的に行うための基金。

歳出

性質別
普通会計歳出合計
143億6,839万円
前年度比3.9% ↘

義務的経費 48.9%
その他経費 36.3%
投資的経費 14.8%

人件費 職員の給与など 31億886万円 21.6% 前年度比0.3% ↘

扶助費 生活保護費・児童手当等 16億6,817万円 11.6% 前年度比0.5% ↗

公債費 借金の返済金 22億4,748万円 15.7% 前年度比2.1% ↘

普通建設事業費 道路建設工事費等 20億2,671万円 14.1% 前年度比4.1% ↘

災害復旧事業費 9,803万円 0.7% 前年度比72.0% ↘

物件費 消耗品・光熱水費・通信費等 17億2,092万円 12.0% 前年度比6.1% ↘

補助費等 ゴミ・し尿処理組合等への負担金や補助金 9億252万円 6.3% 前年度比0.8% ↗

積立金 7億2,262万円 5.0% 前年度比13.1% ↘

繰出金 17億1,941万円 他の会計へ支出されるお金 12.0% 前年度比0.3% ↗

維持補修費 1億5,024万円 1.0%
投資出資貸付金 343万円 0.0%

性質別歳出の内訳は、義務的経費が70億2,451万円で全体の48・9%（前年度47・2%）を占め、前年度に比べると4,940万円の減となっています。また、投資的経費は21億2,474万円で14・8%（前年度16・4%）を占め、前年度に比べると3億3,872万円の大幅な減少となっています。普通建設事業では、各事業で増減があるものの全体としては前年度比8,646万円（4.1%）の減にとどまっていますが、災害復旧費で2億5,226万円（72・0%）の大幅な減少となりました。

※1万円以下は四捨五入していますので合計額等に誤差が出ています。

目的別普通会計歳出

議会費	民生費	農林水産業費	土木費	教育費	公債費
1億5,892万円 1.1%	44億7,629万円 31.2%	8億5,066万円 5.9%	13億9,109万円 9.7%	9億9,437万円 6.9%	22億4,748万円 15.6%
前年度比0.8% ↗	前年度比9.4% ↗	前年度比8.0% ↘	前年度比5.3% ↘	前年度比34.1% ↘	前年度比2.1% ↘
総務費	**衛生費**	**商工費**	**消防費**	**災害復旧費**	**諸支出金**
25億768万円 17.5%	8億5,356万円 5.9%	1億6,271万円 1.1%	5億2,814万円 3.7%	9,803万円 0.7%	9,947万円 0.7%
前年度比4.8% ↘	前年度比4.5% ↘	前年度比9.2% ↗	前年度比9.3% ↗	前年度比72.0% ↘	前年度比皆増 ↗

5 市の借金241億9,244万円

前年度から4億797万円減

市民一人当たりの※1
借金
85万円

全会計の20年度末借金残高は、241億9,244万円で、前年度に比べ4億797万円の減となっています。

普通会計の20年度末借金残高は168億4,478万円で、前年度に比べ、2億600万円の減となっています。

その他の会計では、農業集落排水事業特別会計が、前年度に比べ6,780万円の増となっています。これは、平成20年度より土佐山田町逆川地区の汚水管の整備に着手し、事業費が増となったためです。これ以外の会計については、前年度に比べ減となっています。

	平成19年度末	平成20年度末	増　減
普通会計	170億5,078万円	168億4,478万円	△2億　600万円
簡易水道事業特別会計	23億1,759万円	22億　928万円	△1億　831万円
公共下水道事業特別会計	29億1,790万円	28億5,776万円	△6,014万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	16億4,557万円	15億9,665万円	△4,892万円
農業集落排水事業特別会計	1,380万円	8,160万円	6,780万円
水道事業会計	3億9,978万円	3億5,194万円	△4,784万円
工業用水道事業会計	2億5,500万円	2億5,044万円	△456万円
合　計	246億　42万円	241億9,244万円	△4億　797万円